

2011年度 行事部主催 施設見学会報告《株式会社あしすと阪急》

平成23年(2011年)8月18日(木) 13:30～16:00

「株式会社あしすと阪急」は、平成17年(2005年)4月、将来にわたり阪急阪神ホールディングスグループ全体で障がいを持つ人の雇用機会を創出し、障がいを持つ人の雇用に取り組んでいく体制を構築することを目的に設立されました。場所は、阪急梅田駅にほど近い阪急本社ビル内にあります。

あいさつの中で、障がい者雇用を高めるため職域を増やすなど、社会参加の場を増やしていく事が企業の担う役割であると明言され、知的障がい、身体障がい、精神障がい、発達障がいの方々にどんな職を提供していけるかを考えておられるということでした。

会議室で説明の後、実際に働いている様子を見学し、その後質問に答えていただきました。

I、説明概要

＜特例子会社 株式会社あしすと阪急＞ 親会社は阪急阪神ホールディングス株式会社
グループの発展に貢献するとともに、社会に貢献すること、社員全員が仕事を通じて成長していくことを目指している。行動規範(1信頼される行動、2お客様に満足を、3失敗を恐れず、4自らの成長を楽しもう)を名札ケースに入れ、常に携帯している。



従業員 59名。内42名が、障がい者 平成23年(2011年) 7月現在

・清掃事業部 40名 ・ジョブアシスト事業部 16名 ・総務部 3名

清掃事業部は、本社ビル・ハービス・社員寮・北阪急ビル・アプローズタワーなど阪急阪神ホールディングスのグループ内の、トイレ、廊下、事務所の一部の清掃業務を担当している。各チームに健常者スタッフを1～2名配置している。ジョブアシスト事業部は、本社内の郵便物等配送事業・仕分け発送業務、グループ各社の業務支援事業として名刺や配布物などの印刷・帳合い(異種プリントのセット)、他に磁気カード(ラガールカード)や切符造など券造業務を行っている。

阪急阪神ホールディングスのグループ全体(約20000人)での障害者雇用率は1.92%(2011年6月)である。

＜運営体制＞

常にコミュニケーションを図り、明るい社風づくりを目指している。

(1)社内におけるコミュニケーション。

障がい者職業生活相談員の資格取得や、ジョブコーチを配置してコミュニケーション力の向上を行っている。

(2)阪急阪神ホールディングスグループ各社とのコミュニケーション

レールウェイフェスティバルで出店(2011. 5. 8)。

(3)障がい者雇用企業及び障がい者関連組織とのコミュニケーション。

＜主な行事＞

- ・ 保護者を交えての親睦旅行。(今年は、太秦映画村)
- ・ 支援月間ポスター応募(2011. 6. 17)
- ・ アビリンピック大阪大会(2011. 7. 15)
- ・ ご家族連絡会(2011. 7. 19)
- ・ 安全衛生教育(2011. 7. 20、26)—健康づくりのための食生活

＜業務風景のビデオ上映＞

- ・トイレ・給湯室・喫煙室の掃除・紙・段ボールの仕分け。
- ・午後6時以降の執務室の掃除・券造業務(枚数・不具合のチェック)。



II、見学会

メールセンターでの郵便物の仕分け作業と印刷業務、券造室での作業、いつもは午前中に行っている清掃業務を見学し、説明を受けました。

III、質疑応答

＜勤務時間？ 作業する上での工夫は？＞

- 7:15～ 7:30 出社、打ち合わせ。
- 7:30～11:30 トイレ・廊下・給湯室の掃除・執務室の掃除
- 11:30～12:00 休憩
- 12:00～12:50 執務室の掃除
- 12:50～13:30 休憩・昼食
- 13:30～14:30 ゴミ集め
- 14:30～15:30 パトロール 終了



12:30～20:30 勤務の清掃業務グループが4名います。



仕事をする上で

- ・一人前(自信がつく)になるのに3ヶ月かかります。最初は一緒にサポートしますが、先輩や仲間同士の方が習得が早いです。
- ・作業は教えればできるが、先輩、仲間とうまくやっていけるかが一番重要です。
- ・あいさつ・返事は大きな声でスタートしています。

＜雇用について 正社員？福利厚生は？＞

- ・職安を通じての募集になるが、定期採用ではない。職域が広がるなど、職場が確保されてから募集している。募集対象は、過去に実習経験(インターンシップ制度・職場体験など)のある方に声をかけて、3ヶ月の研修、契約社員3年の後、正社員として採用している。福利厚生は同じです。

＜あいさつ、人間関係づくり以外で、必要な事は何ですか？＞

- ・あいさつ、返事、健康、毎日来ることができる。

＜退職された方はいますか。その理由は？＞

- ・60歳で定年の方、結婚された方、転職希望の方、身体の不調の方の4名。



＜給与は？＞

- ・時給800円でスタートしている。会社のねがいとしては、職場のリーダーに成長できるような人材を育成したい。そのためにも、給料制度の検討も考えている。

<通勤時間は？ 昼食は？>

- ・出勤時間が早いので、だいたい1時間以内が通勤圏(大阪市内、阪急沿線)です。
- ・昼食は、2階の社員食堂の利用やお弁当持参。

<発達障がいの方の採用は？>

- ・療育手帳・精神障害者手帳をもっている方を採用している。

<仕事上の工夫？>

- ・初めは、パウチしたメモ書きを利用して、手順を順番通り覚えるようにしている。
- ・掃除箇所によって、使用するタオル・雑巾を色分けしている。

IV、お礼の挨拶 大阪府支援教育研究会 副会長大角先生

以上 大阪府支援教育研究会 行事部

～参加者の感想～

- ・働く中で成長させていくという「あしすと阪急」の姿勢がとても感銘を受けました。どういう子どもたちが社会の中で求められているのかということもとても具体的に教えていただき、これからの教育実践に生かしていきたいと思います。
- ・仕事をされている方がとても丁寧に、自分の仕事に責任を持って取り組まれているところを見学することができてよかったです。将来自分の仕事に責任を持ち、社会人としての力を身に付けられるように私も子どもたちと接していきたいと思いました。
- ・まだまだ小学校の子どもたちのことを考えたら・・・と思いながら学校卒業後の姿を考えたら、普段の学習の中にコミュニケーション活動ややり取りする場面をもっと増やしていかなければと思いました。子どもに寄り添い、人と一緒にがんばれる力を付けていくには・・・とこれからも支援していきたいと思います。ありがとうございました。
- ・学校を出た後の社会進出を考えると、本日見学させていただいたあしすと阪急様のような企業がもっと増えてほしいと感じました。障がいの有無に関わらず、責任を持たせて働かせてもらっていることを素晴らしいと感じました。また、あいさつの大切さ、やはり普段の指導は間違っていないと心強く感じ、これからもしっかりやっっていこうと思えました。
- ・きれいな職場で働けることはいい環境であると思います。指導的立場の方々の日々の努力は大変なものであろうと思われませんが、一つ一つの仕事にきちんと対応している様子には驚かされますね。まだまだ少ない雇用だと思いますが、今年度よりも増員できていきますよう願っています。
- ・実際に障がいの方が働く現場を見学させていただいたのは今日が初めてでした。「将来は就労を希望しています」という保護者の方がおり、それに向けて今子どもたちになにをしていけばよいのかというヒントがたくさんいただけたように思います。雇用する側が何を望んでいるのかそれを知ることのできた見学会でした。ありがとうございました。
- ・就労施設(企業)を見る機会が今まで全くなかったので本当に勉強になりました。それぞれの企業が障がい者雇用を受け入れていることを知っただけでも保護者との対応の幅が広がると思います。
- ・障がいのある方の就労しているところを見ることができ、また障害者雇用をしている会社のお話が聞けてとても勉強になりました。子どもたちの将来の自立という見通しを持って教育していきたいと改めて考えさせられました。障がいのある子の進路について詳しく知ることが大事だと感じました。